

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	小布施 DIY スクール～移住につながるセルフリノベーション推進事業
事業主体 (連絡先)	小布施町 企画政策課定住交流係 電話 026-214-9102
事業区分	定住・交流
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,791,111 円 (うち支援金: 1,386,000 円)

事業内容

事業① DIY センターの整備

町所有の遊休施設を活用。片付、整備をした。

事業② DIY ワークショップの情報発信

DIY ワークショップの開催をお知らせするチラシを作製し、町内へ計2回全戸配布した。また、役場 HP への掲載、移住者、移住相談者へメールにてお知らせし周知した。

事業③ DIY ワークショップの実施 (詳細: 別紙1)

基礎編では DIY に慣れ親しみ、道具を安全に正しく使うための講座を計4回実施した。親子での参加者も多く、講師や参加者同士の交流も深まった。

実践編では実際の物件ごとに DIY 改修ワークショップを工事・種別ごとに計19回実施した。



【DIY ワークショップの様子】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① DIY 作業をしやすい場ができ、来年度以降も使用したい等の声があった。
- ② 情報発信の結果、延 160 人の方に参加いただいた。また、DIY と空き家活用を考える契機となった。
- ③ ワークショップを通して DIY が身近になり、参加者から自身で自宅を改修したいとの声が挙がった。実践編の実施により、実際に DIY で住居を改修した事例もあった。また、移住者や地元住民と地元業者のつながりができた。参加者からは来年度以降も継続してほしいとの要望があった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

DIY センターの整備、DIY ワークショップの取り組みをまとめ、継続して移住者、移住希望者へ伝えていく。DIY 改修の事例も併せて紹介し、移住と空き家活用を考えるきっかけとしたい。空き家の所有者へ向けても今回の取り組みを発信し、空き家活用の契機としていきたい。また、ワークショップ実施の継続を望む声に応えるべく、来年度の事業内容を検討する。

【目標・ねらい】

- ① DIY 作業を行いやすい環境を整える
- ② 事業の広報、多数の参加者を得る
- ③ 工具等の使い方等や施工方法を参加者に学んでもらう。

※自己評価 【 A 】

【理由】

多くの参加者に DIY 改修、空き家活用に興味関心をもっていただく機会を作れた。移住希望者に情報発信する実績も作れ、移住促進につながった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある